

## 海野幸徳文献目録

平 田 勝 政\*

### A Bibliography of Unno Yukinori

Katsumasa HIRATA

#### はじめに

1. 本目録は、日本への優生学の本格的な導入者として知られ、社会事業の学問的發展にも重要な役割をした海野幸徳(1879～1955)の業績(著書・論文等)を年代順に配列・編成したものである。海野は、筆者の関心事である日本の優生学が障害者の教育・福祉に及ぼした影響とその批判・克服過程を解明していく上で不可欠の人物であるが、先行研究(先行目録)を検討したところ海野幸徳の業績の全体像を十分把握するには至っていないと判断されたため、改めてより完全な目録作成作業をおこなったものである。
2. 作成にあたっては、下記の2つの先行目録を参考にした。①が先駆の目録で、②が先行目録の到達点である。  
①酒井慈玄：海野幸徳の生涯と文献「龍谷大学論集」第389・390合併号，479～491頁，1969年  
②中垣昌美：海野幸徳年譜及び著作目録(『社会福祉古典叢書7 海野幸徳集』鳳書院の「解説」所収)，686～697頁，1981年  
①が総数114件(本目録の備考欄・右列の番号1～114を参照)，②が総数235件(備考欄中・右列の◎印が中垣氏の追加分)である。筆者作成の本目録は、総数502件(筆者の追加分は備考欄中・右列の●印参照)で1910年代と1940年代前半が充実している。
3. 本目録は、海野幸徳の業績を極力網羅することに努めたが不十分な点もある。まず海野執筆の新聞記事(「横浜貿易新報」等)は100件余を確認しているが調査継続中のため含めていない。また京都府社会課発行「社会」誌についても同志社大学人文科学研究所所蔵分を調査のため同研究所に赴いたが現物不明で確認・収集することができなかった。「共済」誌を想起すると「社会」誌(1920年代前半期)にも多くの海野論文が掲載されていると考えられるが、本目録はその点にも相当の欠落がある。なお「共済」誌は海野の署名論文のみ収録した。その他にも思わぬ遺漏があるかもしれない。今後とも調査・収集の作業を継続して補充していきたい。「社会」誌等不明分についてご教示いただければ幸いである。
4. 上記以外の備考欄中の印について言えば、★印が優生学(人種改造学)関係文献を意味する。先行目録で欠落していた1910年代と1940年代前半の文献に★印が多く、海野への優生学の影響とその変遷に関する先行研究(海野の評価)は再検討を要することが示唆されている。またNo.欄に\*印をつけて、海野の発行未確認図書や関係する論文を年代順に該当箇所へ挿入した。発行年月欄のMは明治，Tは大正，Sは昭和を意味する。
5. 最後に文献の収集にあたりお世話になった大阪府立中央図書館はじめ全国の図書館・資料室とその関係者の方に心より謝意を表します。

---

\*人間発達講座

No.	書名・論文名	発行所/誌名・巻号	頁	発行年月	備考
1	『日本人種改造論』 ※1911年6月訂正増補版発行(全310頁)	富山房	全256頁	1910(M.43)-6	★1
*	浮田和民：人種改良論	「太陽」第16巻第12号	1-9	1910(M.43)-9	★◎
2	文学士三澤糾氏の高著『国民性と教育方針』 と鄙著『日本人種改造論』との異同と国民性 ※No.31の附録に収録	「東亜之光」第5巻第9号	103-112	1910(M.43)-9	★◎
3	人種改造と日本人種の運命 ※No.31の附録に収録	「中央公論」第25年第10月号	30-41	1910(M.43)-10	★◎
4	人種改造と悪質者の処分	「中央公論」第25年第11月号	22-30	1910(M.43)-11	★◎
5	浮田博士と鄙著	「太陽」第16巻第14号	104-108	1910(M.43)-11	★◎
6	人種改造の原理	「太陽」第16巻第15号	161-170	1910(M.43)-11	★◎
*	『慈善論』 ※No.6(167頁)より	出版社不明		1910(M.43)	不◎
7	日本人種と朝鮮人種との雑婚に就て	「太陽」第16巻第16号	98-104	1910(M.43)-12	★◎
8	酒害は遺伝せず ※No.31の附録に収録	「中央公論」第26年第1月号	173-175	1911(M.44)-1	★◎
*	三澤糾：拙著『国民性と教育方針』に関して 海野氏の高評に答ふ	「東亜之光」第6巻第2号	133-141	1911(M.44)-2	◎
9	国民的新道徳としての善種論	「東洋時論」第2巻第2号	41-49	1911(M.44)-2	★◎
10	国家問題としての人種改造	「科学世界」第4巻第7号	1-5	1911(M.44)-2	★◎
11	人種の衰敗と其防止策	「科学世界」第4巻第8号	4-9	1911(M.44)-3	★◎
12	人種の衰敗と其原因	「東洋時論」第2巻第3号	32-40	1911(M.44)-3	★◎
13	人種改造の理論	「科学世界」第4巻第9号	1-6	1911(M.44)-4	★◎
14	社会病と慈善問題	「中央公論」第26年第5月号	28-38	1911(M.44)-5	★◎
15	身体改造と精神改造	「科学世界」第4巻第11号	3-7	1911(M.44)-5	★◎
16	救貧問題	「東洋時論」第2巻第5号	30-36	1911(M.44)-5	★◎
17	富国強兵論	「日本及日本人」第559号	22-27	1911(M.44)-6	★◎
18	人口論上より世界諸人種の興敗を論ず	「新公論」第26年第6号	1-11	1911(M.44)-6	★◎
19	科学上の慈善論	「科学世界」第4巻第13号	3-6	1911(M.44)-6	★◎
*	『血統と第二国民改造』 ※No.1の1911年6月訂正増補版中の近刊広告より	富山房		1911(M.44)	不◎
20	人種改造学上の婦人論	「太陽」第17巻第10号	113-118	1911(M.44)-7	★◎
21	禁酒運動の効果	「科学世界」第4巻第14号	2-8	1911(M.44)-7	★◎
22	人種改造学上ノ悪質者処分論(上)	「刑事法評林」第3巻第7号	26-38	1911(M.44)-7	★◎
23	人種改造学上ノ悪質者処分論(中)	「刑事法評林」第3巻第8号	43-51	1911(M.44)-8	★◎
24	消極的人種改造としての疾病淘汰	「科学世界」第4巻第15号	1-5	1911(M.44)-8	★◎
25	世界文明の統一と理想的人類改造	「東洋時論」第2巻第8号	43-47	1911(M.44)-8	★◎
26	性欲と人種改造	「新公論」第26年第9号	10-17	1911(M.44)-9	★◎
27	疾病者問題と人種改造	「東亜之光」第6巻第9号	89-94	1911(M.44)-9	★◎
28	医術と人種改造	「科学世界」第5巻第1号	1-3	1911(M.44)-9	★◎
29	人種改造学上ノ悪質者処分論(下)	「刑事法評林」第3巻第9号	32-39	1911(M.44)-9	★◎
30	人種改造学上の慈善論	「新日本」第1巻第6号	149-154	1911(M.44)-9	★◎
31	『興国策としての人種改造』	博文館	全378頁	1911(M.44)-10	★2

No.	書名・論文名	発行所／誌名・巻号	頁	発行年月	備考
32	疾病絶滅策としての医術の価値	「科学世界」第5巻第2号	7-11	1911(M.44)-10	★●
33	人種改造の範囲と効力	「東洋時論」第2巻第10号	36-40	1911(M.44)-10	★●
34	禁酒問題と人種改造	「東亜之光」第6巻第11号	67-72	1911(M.44)-11	★●
35	社会問題と消極的人種改造	「科学世界」第5巻第3号	5-8	1911(M.44)-11	★●
36	人類滅亡論	「太陽」第17巻第16号	55-60	1911(M.44)-12	★●
37	人種改良家の婦人観	「東亜之光」第6巻第12号	68-74	1911(M.44)-12	★●
38	人種と都会の膨脹	「科学世界」第5巻第4号	2-4	1911(M.44)-12	★●
39	人種改造学上の長寿論	「新公論」第27年第1号	105-115	1912(M.45)-1	★●
40	人種改造学研究の急務	「人性」第8巻第1号	14-18	1912(M.45)-1	★●
41	新年と酒	「科学世界」第5巻第5号	8-12	1912(M.45)-1	★●
42	禁酒法案を論ず	「日本及日本人」第577号	28-31	1912(M.45)-3	★●
43	酒害論と改造論	「太陽」第18巻第4号	144-148	1912(M.45)-3	★●
44	人類の理想病と娼婦運動	「東亜之光」第7巻第3号	43-48	1912(M.45)-3	★●
45	人類の墮落(1)	「科学世界」第5巻第7号	5-14	1912(M.45)-3	★●
46	生物界に於ける生存競争(1)	「科学世界」第5巻第7号	41-43	1912(M.45)-3	★●
47	戦争論	「国民雑誌」第3巻第5号	28-32	1912(M.45)-3	★●
48	支那人の人種的価値	「東洋時論」第3巻第3号	50-56	1912(M.45)-3	★●
49	人種改造上の美人	「新公論」第27年第4号	29-38	1912(M.45)-4	★●
50	人類の墮落(2)	「科学世界」第5巻第8号	5-12	1912(M.45)-4	★●
51	禁酒と法律	「刑事法評林」第4巻第4号	27-34	1912(M.45)-4	★●
52	人種改造運動とは何ぞ	「国民雑誌」第3巻第8号	27-31	1912(M.45)-4	★●
53	生活難と人口政策	「日本及日本人」第581号	43-47	1912(M.45)-5	★●
54	優良種族の衰頽を論ず	「人性」第8巻第5号	166-172	1912(M.45)-5	★●
55	人類の墮落(3)	「科学世界」第5巻第9号	5-7	1912(M.45)-5	★●
56	生物界に於ける生存競争(2)	「科学世界」第5巻第9号	5-7	1912(M.45)-5	★●
57	禁酒と法律	「救済」第2編第5号	51-52	1912(M.45)-5	★●
*	『進化学講義』	出版社不明		1912(M.45)-6	●○
58	人類の墮落(4)	「科学世界」第5巻第10号	6-10	1912(M.45)-6	★●
59	生物界に於ける生存競争(3)	「科学世界」第5巻第10号	27-31	1912(M.45)-6	★●
60	遺伝問題	「国民雑誌」第3巻第12号	9-17	1912(M.45)-6	★●
61	生殖分業論	「日本及日本人」第585号	24-30	1912(M.45)-7	★●
62	人口の量の問題に就て	「人性」第8巻第7号	248-259	1912(M.45)-7	★●
63	進化学的慈善観	「東亜之光」第7巻第7号	55-59	1912(M.45)-7	★●
64	人類の墮落(5)	「科学世界」第5巻第11号	7-11	1912(M.45)-7	★●
65	人種改造と犯罪原因(1)	「刑事法評林」第4巻第7号	74-79	1912(M.45)-7	★●
66	人口問題(上)	「国民雑誌」第3巻第13号	19-23	1912(T.1)-7	★●
67	人口問題(下)	「国民雑誌」第3巻第14号	24-27	1912(T.1)-7	★●
68	人口制限論	「東洋時論」第3巻第7号	30-40	1912(M.45)-7	★●

No.	書名・論文名	発行所/誌名・巻号	頁	発行年月	備考
69	才能の遺伝(上)(下)	「教育新聞」		1912(M.45)-	規●
70	人種改造と犯罪原因(2)	「刑事法評林」第4巻第8号	53-63	1912(T.1)-8	★●
71	人類進化の方向(1)	「科学世界」第5巻第13号	6-8	1912(T.1)-8	★●
72	人類の墮落(6)	「科学世界」第5巻第13号	8-11	1912(T.1)-8	★●
73	人種改造学上の人口制限論—焦眉の国家問題—	「新公論」第27年第9号	9-20	1912(T.1)-9	★●
74	人類進化の方向(2)	「科学世界」第6巻第1号	7-9	1912(T.1)-9	★●
75	人類の墮落(7)	「科学世界」第6巻第1号	9-14	1912(T.1)-9	★●
76	雌雄の数と雌雄淘汰(上)	「科学世界」第6巻第1号	26-27	1912(T.1)-9	★●
77	人種思想と政治家(上)	「国民雑誌」第3巻第17号	30-33	1912(T.1)-9	★●
78	人種思想と政治家(下)	「国民雑誌」第3巻第18号	25-28	1912(T.1)-9	★●
79	生物学的に現代青年を観察し日本の将来を推断す(浦谷熊吉・渡部坦治共編『国家青年』所収)	東京堂	95-130	1912(T.1)-10	●
80	貧民製造術の輸入を難す	「科学世界」第6巻第2号	7-12	1912(T.1)-10	★●
81	精神進化の方向(3) *人類進化を改題	「科学世界」第6巻第2号	12-15	1912(T.1)-10	★●
82	雌雄の数と雌雄淘汰(中)	「科学世界」第6巻第2号	63-66	1912(T.1)-10	★●
*	瓦全生:人種改造論を疑ふ	「国民雑誌」第3巻第20号	10	1912(T.1)-10	
83	進化学上の生命人造論	「国民雑誌」第3巻第20号	17-23	1912(T.1)-10	★●
84	戦争哲学	「日本及日本人」第594号	15-21	1912(T.1)-11	★●
85	生命人造論	「太陽」第18巻第15号	90-96	1912(T.1)-11	★●
86	人類の墮落(8)	「科学世界」第6巻第3号	1-4	1912(T.1)-11	★●
87	精神進化の方向(4)	「科学世界」第6巻第3号	4-5	1912(T.1)-11	★●
88	生命人造に就て	「科学世界」第6巻第3号	70-73	1912(T.1)-11	★●
89	焦眉の社会問題(避妊の可否如何)	「国民雑誌」第3巻第22号	22-27	1912(T.1)-11	★●
90	生命の本質と自殺	「東亜之光」第7巻第12号	65-72	1912(T.1)-12	★●
91	戦争不可能論	「科学世界」第6巻第4号	1-3	1912(T.1)-12	★●
92	雌雄の数と雌雄淘汰(下)	「科学世界」第6巻第4号	35-36	1912(T.1)-12	★●
93	生命器械観	「科学世界」第6巻第4号	52-55	1912(T.1)-12	★●
94	精神進化の方向(5)	「科学世界」第6巻第4号	55-59&64	1912(T.1)-12	★●
95	迷想的博愛観を難す	「国民雑誌」第3巻第23号	21-25	1912(T.1)-12	★●
96	不老不死論(大隈伯の百廿五歳説に及ぶ)	「日本及日本人」第598号	30-36	1913(T.2)-1	●
97	恋愛進化論—何をか現代式恋愛といふ—	「新公論」第28年第1号	1-12	1913(T.2)-1	★●
98	人口制限問題	「東亜之光」第8巻第1号	185-193	1913(T.2)-1	★●
99	長寿と大隈伯の百廿五歳説	「科学世界」第6巻第5号	6-9	1913(T.2)-1	●
100	新軍備論	「科学世界」第6巻第5号	9-11	1913(T.2)-1	●
101	大正劈頭の興国策	「国民雑誌」第4巻第1号	24-30	1913(T.2)-1	★●
102	七十歳説を主張す	「科学世界」第6巻第6号	5-7	1913(T.2)-2	●
103	人類の墮落(9)	「科学世界」第6巻第6号	8-10	1913(T.2)-2	★●
104	レューブの生命器械観	「科学世界」第6巻第6号	10-13	1913(T.2)-2	★●

No.	書名・論文名	発行所/誌名・巻号	頁	発行年月	備考
105	精神進化の方向(6)	「科学世界」第6巻第6号	13-21	1913(T.2)-2	★◎
106	類似生物とは何ぞ	「東亜之光」第8巻第3号	82-87	1913(T.2)-3	★◎
107	非生命人造論の根柢	「科学世界」第6巻第7号	6-9	1913(T.2)-3	★◎
108	精神進化の方向(7)	「科学世界」第6巻第7号	9-12	1913(T.2)-3	★◎
109	人種改造学より観たる現代の人口問題(上)	「科学世界」第6巻第7号	13-17	1913(T.2)-3	★◎
110	現代文明と近代思想	「科学世界」第6巻第7号	81&88-90	1913(T.2)-3	◎
111	黄白人種優劣論	「新公論」第28年第4号	10-17	1913(T.2)-4	★◎
112	人種改造学より観たる現代の人口問題(中)	「科学世界」第6巻第8号	6-10	1913(T.2)-4	★◎
113	現代社会の解剖	「科学世界」第6巻第8号	11-14	1913(T.2)-4	◎
114	精神進化の方向(8)	「科学世界」第6巻第8号	15-20	1913(T.2)-4	★◎
115	精神進化の方向(9)	「科学世界」第6巻第10号	4-5	1913(T.2)-5	★◎
116	人類の現在と其将来	「科学世界」第6巻第10号	6-15	1913(T.2)-5	★◎
117	学窓放言	「科学世界」第6巻第10号	80-83	1913(T.2)-5	◎
118	現代青年男女論	「新公論」第28年第6号	20-24	1913(T.2)-6	★◎
119	黄白兩人種比較論	「太陽」第19巻第8号	87-94	1913(T.2)-6	★◎
120	生命の正体	「東亜之光」第8巻第6号	66-71	1913(T.2)-6	★◎
121	人種改造学より観たる現代の人口問題(下)	「科学世界」第6巻第12号	6-12	1913(T.2)-6	★◎
122	日本民族論(我国人に警告す)	「科学世界」第6巻第12号	12-17	1913(T.2)-6	★◎
123	人種問題	「科学世界」第6巻第12号	63-66	1913(T.2)-6	★◎
124	シェーフェル教授の生命論(上)	「科学世界」第6巻第12号	69-72	1913(T.2)-6	★◎
125	移民政策の放棄を懇諭す	「科学世界」第6巻第13号	1-4	1913(T.2)-7	★◎
126	シェーフェル教授の生命論(中)	「科学世界」第6巻第13号	47-49	1913(T.2)-7	★◎
127	人口制限の結果如何	「科学世界」第6巻第14号	6-8	1913(T.2)-8	★◎
128	シェーフェル教授の生命論(下)	「科学世界」第7巻第1号	30-34	1913(T.2)-9	★◎
*	『男女と生活(性の社会学的及び優生学的研究)』	出版社不明		1913(T.2)-10	不◎
129	廿世紀の懸案としての黄白人種問題	「東亜之光」第8巻第10号	44-51	1913(T.2)-10	★◎
130	離婚問題(黄白兩種の離婚奈何)	「太陽」第19巻第14号	138-143	1913(T.2)-11	★◎
131	在米同胞の教育問題(識者学者の解決を促す)	「東亜之光」第8巻第11号	61-64	1913(T.2)-11	◎
132	過渡文明と人類の退化	「太陽」第20巻第1号	188-191	1914(T.3)-1	★◎
133	遺伝とは何ぞ	「科学世界」第7巻第5号	41-43	1914(T.3)-1	★◎
134	民族の将来を大観せる現代教育論	「普通教育」第5巻第1号	33-36	1914(T.3)-1	★◎
135	米国は實際的人物を出し日本は木乃伊的人物を出す	「新公論」第29年第2号	59	1914(T.3)-2	◎
136	日本人の退化	「東亜之光」第9巻第2号	67-73	1914(T.3)-2	★◎
137	メンデル法則と人種改造(1)	「科学世界」第8巻第12号	64-68	1915(T.4)-8	★◎
138	メンデル法則と人種改造(2)	「科学世界」第9巻第1号	62-66&83	1915(T.4)-9	★◎
139	優生学の界限に就いて	「心理研究」第15巻第1冊	57-73	1919(T.8)-1	★◎
140	人種差別主義的國際連盟を排す(遙に語をウィルソン氏に寄す)	「太陽」第25巻第4号	129-135	1919(T.8)-4	★◎

No.	書名・論文名	発行所／誌名・巻号	頁	発行年月	備考
141	優生学の界限に就いて No.139の再録	「大日本優生会々報」第3号	25-32	1919(T.8)-7	★●
142	社会問題の優生学的解釈	「心理研究」第17巻第2冊	212-219	1920(T.9)-2	★●
143	現今社会運動の本質	「新公論」第35巻第3号	70-75	1920(T.9)-3	●
144	婦人参政権問題	「太陽」第26巻第2号	79-83	1920(T.9)-3	★●
145	『俸給生活者問題』	常德堂	全228頁	1920(T.9)-5	3
146	不良少年問題 *横浜貿易新報より転載	「変態心理」第6巻第2号	148	1920(T.9)-8	★●
147	京都花柳界の数字的観察	「人道」第186号	5	1920(T.9)-12	●
148	社会問題に付て (『大正九年度第拾回布教研究会講演集』所収)	本願寺教務部	167-183	1921(T.10)-3	★●
149	免囚保護政策	「人道」第191号	4-5	1921(T.10)-6	●
150	不良少年の家庭的処分 *横浜貿易新報より転載	「変態心理」第8巻第2号	174-175	1921(T.10)-8	●
151	社会奉仕とは何ぞや	「京都教育」第355号	3-7	1922(T.11)-1	●
152	教会及寺院と社会事業(非社会的宗教の衰頹)	「人道」第198号	4-5	1922(T.11)-2	●
153	優生学と社会事業	「人道」第200号	16-17	1922(T.11)-4	★●
154	不良児原因調査	「京都教育」第359号	6-15	1922(T.11)-5	●
155	活動写真観覧の是非	「日本児童協会時報」第3巻第9号	7-9	1922(T.11)-9	●
156	乳児院の本質及経営	「社会」第25号		1922(T.11)頃	規◎
157	貧民救助の組織化	「社会」第27号		1922(T.11)頃	規◎
158	社会事業講座の創設	「人道」第210号	6-7	1923(T.12)-2	●
159	中央市場案批判	「太陽」第29巻第3号	37-45	1923(T.12)-3	●
160	我国社会事業の現勢	「社会事業研究」第11巻第3号		1923(T.12)-3	磯◎
161	社会事業補助金問題	「人道」第212号	10-11	1923(T.12)-4	●
162	現代の淫売問題(1)	「廓清」第13巻第4号	16-17	1923(T.12)-4	◎
163	中央市場政策の難点	「人道」第213号	6-7	1923(T.12)-5	●
164	補助金問題に就て(原胤昭氏より)	「人道」第213号	7	1923(T.12)-5	●
165	現代の淫売問題(2)	「廓清」第13巻第5号	24-25	1923(T.12)-5	◎
166	我国公民大学運動の趨勢	「人道」第214号	6-7	1923(T.12)-6	●
167	融和事業の精神	「人道」第215号	4-5	1923(T.12)-7	●
168	花柳地域の設定と取締の方法	「廓清」第13巻第7号	13-15	1923(T.12)-7	◎
169	全国的善隣事業会議を提議す	「人道」第216号	4	1923(T.12)-8	●
170	恋愛至上主義を排す	「廓清」第13巻第8号	4-7	1923(T.12)-8	◎
171	地方改善の根本義	「人道」第219号	4	1923(T.12)-12	●
172	社会事業囑託制度の是非	「人道」第220号	7-8	1924(T.13)-1	●
173	児童保育相談所の使命	「社会」第4巻第1号		1924(T.13)-2	規●
174	社会事業家の資格問題	「人道」第222号	4-5	1924(T.13)-3	●
175	現代の錯倒せる男女関係	「廓清」第14巻第4号	4-6	1924(T.13)-4	◎
176	『現代人の恋愛思想』	内外出版	全371頁	1924(T.13)-6	★4

No.	書名・論文名	発行所／誌名・巻号	頁	発行年月	備考
177	『軌近の社会事業』 *第15章 優生学的社会政策	内外出版	全492頁	1924(T.13)-7	★5
178	『学校と活動写真』	内外出版	全230頁	1924(T.13)-8	6
179	『児童保護問題』	内外出版	全251頁	1924(T.13)-9	★7
180	『児童と活動写真』	表現社	全455頁	1924(T.13)-10	8
181	『現代の青年運動』	内外出版	全244頁	1924(T.13)-10	★9
182	研究者としての私の災厄と善後	「ユーゼニックス」第1年第10号	21-22	1924(T.13)-11	★◎
183	欧州大戦後に於ける欧米宗教界の社会運動	「宗教と思想」第3巻第1号	39-49	1925(T.14)-1	◎
184	社会監察官制度と社会技師制度の提唱	「人道」第244号	6-7	1925(T.14)-2	★◎
185	社会政策と産児制限	「産児調節評論」第2号	2-8	1925(T.14)-3	★◎
186	産児制限問題	「宗教と思想」第3巻第4号	73-84	1925(T.14)-4	◎
187	生存権と産児権	「優生学」第2年第6号	7-10	1925(T.14)-6	★◎
188	子供の数と子供の質	「優生学」第2年第8号	7-10	1925(T.14)-8	★◎
189	優生学の本質と界限	「社会事業研究」第13巻第9号	14-19	1925(T.14)-9	★16
190	優生学の本質と界限	「優生学」第2年第9号	7-12	1925(T.14)-9	★◎
191	書窓より	「共済」第1巻第1号 (滋賀県)	2	1925(T.14)-9	◎
192	中央会議の意義及機能	「共済」第1巻第1号	3	1925(T.14)-9	◎
193	琵琶湖西岸の社会事業(上)	「共済」第1巻第1号	6	1925(T.14)-9	◎
194	児童地帯としての坂本(上)	「共済」第1巻第1号	7	1925(T.14)-9	◎
195	日曜学校の意味	「共済」第1巻第1号	16	1925(T.14)-9	◎
196	優生学に関して我國民に告ぐ(1)	「優生学」第2年第10号	7-12	1925(T.14)-10	★◎
197	産児権の否認	「性と社会」第9号	16-19	1925(T.14)-10	★◎
198	児童の権利	「共済」第1巻第2号	4-5	1925(T.14)-10	★◎
199	琵琶湖西岸の社会事業(下)	「共済」第1巻第2号	6	1925(T.14)-9	◎
200	児童地帯としての坂本(下)	「共済」第1巻第2号	6	1925(T.14)-9	◎
201	優生学に関して我國民に告ぐ(2)	「優生学」第2年第11号	7-11	1925(T.14)-11	★◎
202	貧救院の経営(1)(社会事業講話(1))	「共済」第1巻第3号	6	1925(T.14)-11	◎
203	研究者災厄の思出(上)	「共済」第1巻第3号	7	1925(T.14)-11	◎
204	児童交換事業(上)	「共済」第1巻第3号	9	1925(T.14)-11	◎
205	社会事業概念の研究(上)	「社会事業研究」第13巻第12号	50-59	1925(T.14)-12	10
206	書窓より	「共済」第1巻第4号	2	1925(T.14)-11	◎
207	研究者災厄の思出(中)	「共済」第1巻第4号	5	1925(T.14)-11	◎
208	貧救院の経営(2)(社会事業講話(2))	「共済」第1巻第4号	6	1925(T.14)-12	◎
209	地方改善の要諦	「共済」第1巻第4号	11	1925(T.14)-12	◎
210	社会事業概念の研究(中)	「社会事業研究」第14巻第1号	11-23	1926(T.15)-1	11
211	成人教育の趨勢	「京都教育」第399号	2-4	1926(T.15)-1	◎
212	書窓より	「共済」第2巻第1号	2	1926(T.15)-1	◎
213	公民大学の使命(上)	「共済」第2巻第1号	3	1926(T.15)-1	◎

No.	書名・論文名	発行所/誌名・巻号	頁	発行年月	備考
214	社会談叢	「共済」第2巻第1号	5	1926(T.15)-1	★◎
215	貧救院の経営(3)(社会事業講話(3))	「共済」第2巻第1号	8	1926(T.15)-1	◎
216	研究家災厄の思出(下)	「共済」第2巻第1号	11	1926(T.15)-1	◎
217	社会事業概念の研究(下)	「社会事業研究」第14巻第2号	42-58	1926(T.15)-2	12
218	現代の売淫問題	「廓清」第16巻第2号	4-5	1926(T.15)-2	◎
219	産児調節はか非か(2) — 諸名家から本誌に与へられた答—	「性と社会」第12号	38	1926(T.15)-2	◎
220	公民大学の使命(下)	「共済」第2巻第2号	2	1926(T.15)-2	◎
221	書窓より	「共済」第2巻第2号	2	1926(T.15)-2	◎
222	社会談叢	「共済」第2巻第2号	3	1926(T.15)-2	◎
223	全国社会事業の比較研究(1)	「共済」第2巻第2号	5	1926(T.15)-2	◎
224	貧救院の経営(4)(社会事業講話(4))	「共済」第2巻第2号	6	1926(T.15)-2	◎
225	公設市場系統(社会事業一回講義(1))	「共済」第2巻第2号	7	1926(T.15)-2	◎
226	社会事業の本質	「社会事業研究」第14巻第3号	39-51	1926(T.15)-3	13
227	全国社会事業の比較研究(2)	「共済」第2巻第3号	5	1926(T.15)-3	◎
228	貧救院の経営(5)(社会事業講話(5))	「共済」第2巻第3号	6	1926(T.15)-3	◎
229	夏期殖民の実行方案	「共済」第2巻第3号	7-8	1926(T.15)-3	◎
230	社会談叢	「共済」第2巻第3号	9	1926(T.15)-3	◎
231	社会事業の本質(続)	「社会事業研究」第14巻第4号	10-23	1926(T.15)-4	14
232	融和と善隣事業(1)	「共済」第2巻第4号	3	1926(T.15)-4	◎
233	書窓より	「共済」第2巻第4号	5	1926(T.15)-4	◎
234	保導委員制の真髓(1)(社会事業講話(6))	「共済」第2巻第4号	6	1926(T.15)-4	◎
235	融和と善隣事業(2)	「共済」第2巻第5号	2-3	1926(T.15)-5	◎
236	社会談叢	「共済」第2巻第5号	4	1926(T.15)-5	◎
237	保導委員制の真髓(2)(社会事業講話(7))	「共済」第2巻第5号	5-6	1926(T.15)-5	◎
238	エルバアフェルド法の源流と本質(1)	「社会事業研究」第14巻第6号	18-30	1926(T.15)-6	15
239	融和と善隣事業(3)	「共済」第2巻第6号	2	1926(T.15)-6	◎
240	保導委員制の真髓(3)(社会事業講話(8))	「共済」第2巻第6号	5	1926(T.15)-6	◎
241	書窓より	「共済」第2巻第6号	12	1926(T.15)-6	◎
242	エルバアフェルド法の源流と本質(2)	「社会事業研究」第14巻第7号	1-12	1926(T.15)-7	◎
243	融和と善隣事業(4)	「共済」第2巻第7号	2-3	1926(T.15)-7	◎
244	保導委員制の真髓(4)(社会事業講話(9))	「共済」第2巻第7号	7	1926(T.15)-7	◎
245	エルバアフェルド法の源流と本質(3)	「社会事業研究」第14巻第8号	7-16	1926(T.15)-8	◎
246	融和と善隣事業(5)	「共済」第2巻第8号	3	1926(T.15)-8	◎
247	保導委員制の真髓(5)(社会事業講話(10))	「共済」第2巻第8号	12-13	1926(T.15)-8	◎
248	『児童地帯及夏期殖民地帯調査』	滋賀県社会課発行	全69頁	1926(T.15)-9	◎
249	『善隣館事業講話』	滋賀県社会課発行	全103頁	1926(T.15)-9	◎
250	児童保護の集合制と分散制可否の論争に就て	「人道」第251号	7-8	1926(T.15)-9	◎



No.	書名・論文名	発行所/誌名・巻号	頁	発行年月	備考
251	エルバアフェルド法の源流と本質(4)	「社会事業研究」第14巻第9号	5-13	1926(T.15)-9	◎
252	公娼制度廃止問題	「廓清」第16巻第9号	4-6	1926(T.15)-9	◎
253	融和と善隣事業(6)	「共済」第2巻第9号	3	1926(T.15)-9	◎
254	保導委員制の真髓(6)(社会事業講話(11))	「共済」第2巻第9号	10	1926(T.15)-9	◎
255	エルバアフェルド法の源流と本質(5)	「社会事業研究」第14巻第10号	43-50	1926(T.15)-10	◎
256	方面委員制度の真髓と運用(1)	「山口県社会時報」第28号	5-7	1926(T.15)-10	●
257	融和と善隣事業(7)	「共済」第2巻第10号	2-3	1926(T.15)-10	◎
258	融和事業の組織化	「共済」第2巻第10号	5	1926(T.15)-10	●
259	児童扶助の範囲及方法	「共済」第2巻第10号	6	1926(T.15)-10	◎
260	保導委員制の真髓(7)(社会事業講話(12))	「共済」第2巻第10号	10-11	1926(T.15)-10	◎
261	『隣保事業と融和問題』(融和資料第四輯)	中央融和事業協会	全65頁	1926(T.15)-11	◎
262	エルバアフェルド法の源流と本質(6)	「社会事業研究」第14巻第11号	26-33	1926(T.15)-11	◎
263	方面委員制度の真髓と運用(2)	「山口県社会時報」第29号	9-12	1926(T.15)-11	●
264	融和と善隣事業(8)	「共済」第2巻第11号	3	1926(T.15)-11	◎
265	エルバアフェルド法の源流と本質(7)	「社会事業研究」第14巻第12号	19-28	1926(T.15)-12	◎
266	方面委員制度の真髓と運用(3)	「山口県社会時報」第30号	9-12	1926(T.15)-12	●
267	社会事業の概観(上)	「共済」第2巻第12号	5	1926(T.15)-12	◎
268	エルバアフェルド法の源流と本質(8)	「社会事業研究」第15巻第1号	52-59	1927(S.2)-1	17
269	社会事業の概観(下)	「共済」第3巻第1号	8	1927(S.2)-1	◎
270	日曜学校教授法に就て(上)	「共済」第3巻第1号	9	1927(S.2)-1	◎
271	『方面委員制度指針』	内外出版	全111頁	1927(S.2)-2	19
272	婦人の社会事業上の分業	「社会事業研究」第15巻第3号	2-17	1927(S.2)-2	18
273	日曜学校教授法に就て(下)	「共済」第3巻第2号	4	1927(S.2)-2	◎
274	生活改善	「共済」第3巻第2号	8	1927(S.2)-2	◎
275	隣保事業(『社会政策大系(第7巻)』所収)	大東出版社	全156頁	1927(S.2)-3	◎
276	方面委員及従業の教育を提唱す	「人道」第257号	5-6	1927(S.2)-3	●
277	災害救援事業研究の必要	「共済」第3巻第3号	2-3	1927(S.2)-3	◎
278	方面聯合会議に就て	「共済」第3巻第3号	6	1927(S.2)-3	◎
279	震災とバラック	「共済」第3巻第3号	7	1927(S.2)-3	◎
280	貧民法制の比較研究(1)	「社会事業」第11巻第3号	23-33	1927(S.2)-6	20
281	貧民法制の比較研究(2)	「社会事業」第11巻第4号	20-31	1927(S.2)-7	22
282	概念社会事業と体験社会事業	「社会事業研究」第15巻第7号	21-36	1927(S.2)-7	21
283	貧民法制の比較研究(3)	「社会事業」第11巻第5号	36-51	1927(S.2)-8	23
284	貧民法制の比較研究(4)	「社会事業」第11巻第6号	11-24	1927(S.2)-9	25
285	中央卸売市場の研究	「社会事業研究」第15巻第9号	39-48	1927(S.2)-9	24
286	貧民法制の比較研究(5)	「社会事業」第11巻第7号	15-30	1927(S.2)-10	28
287	方面委員総会の懸案	「社会事業」第11巻第7号	51-52	1927(S.2)-10	◎
288	中央卸売市場の研究(続)	「社会事業研究」第15巻第10号	49-54	1927(S.2)-10	27

No.	書名・論文名	発行所/誌名・巻号	頁	発行年月	備考
289	社会事業概念の限定(上)	「社会学雑誌」第42号	28-60	1927(S.2)-10	26
290	全国方面総会議の使命	「共済」第3巻第10号	6	1927(S.2)-10	◎
291	融和事業と隣保事業(上)	「共済」第3巻第10号	15	1927(S.2)-10	◎
292	『社会事業概論』 *改訂版(全385頁)1929年	内外出版	全344頁	1927(S.2)-11	31
293	貧民法制の比較研究(6)	「社会事業」第11巻第8号	15-19	1927(S.2)-11	30
294	社会事業概念の限定(中)	「社会学雑誌」第43号	37-56	1927(S.2)-11	29
295	融和政策に就て	「共済」第3巻第11号	2	1927(S.2)-11	◎
296	融和事業と隣保事業(中)	「共済」第3巻第11号	11	1927(S.2)-11	◎
297	貧民法制の比較研究(7)	「社会事業」第11巻第9号	52-60	1927(S.2)-12	33
298	社会事業概念の限定(下)	「社会学雑誌」第44号	39-60	1927(S.2)-12	32
299	公私社会事業の提携	「社会事業」第11巻第10号	28-32	1928(S.3)-1	34
300	保導後援会に就て	「共済」第4巻第1号	2	1928(S.3)-1	◎
301	貧民法制の比較研究(8)	「社会事業」第11巻第11号	36-46	1928(S.3)-2	35
302	社会事業原理論構成に就いて	「社会事業」第11巻第11号	76-79	1928(S.3)-2	36
303	融和事業と隣保事業(下)	「共済」第4巻第2号	11	1928(S.3)-2	◎
304	『方面事業取扱方法』	内外出版	全101頁	1928(S.3)-3	41
305	官公社会事業の将来	「人道」第269号	4-5	1928(S.3)-3	●
306	貧民法制の比較研究(9)	「社会事業」第11巻第12号	21-33	1928(S.3)-3	40
307	公私社会事業反比例の法則	「社会事業研究」第16巻第3号	145-155	1928(S.3)-3	39
308	英米の社会事業概念限定	「社会学雑誌」第47号	75-81	1928(S.3)-3	38
309	社会事業概論の方針に就て	「社会事業」第12巻第1号	6-13	1928(S.3)-4	43
310	貧民法制の比較研究(10)	「社会事業」第12巻第1号	26-32	1928(S.3)-4	44
311	現在及将来の我国隣保事業政策	「社会事業研究」第16巻第4号	48-62	1928(S.3)-4	42
312	人口食糧問題	「共済」第4巻第4号	2	1928(S.3)-4	◎
313	社会事業と篤志家	「共済」第4巻第4号	11	1928(S.3)-4	◎
314	貧民法制の比較研究(11)	「社会事業」第12巻第2号	18-27	1928(S.3)-5	45
315	托児所の目的及使命	「共済」第4巻第5号	2	1928(S.3)-5	◎
316	児童保護の方法(上)	「共済」第4巻第5号	10-11	1928(S.3)-5	◎
317	貧民法制の比較研究(12)	「社会事業」第12巻第3号	23-32	1928(S.3)-6	47
318	総合社会事業への主張	「社会事業研究」第16巻第6号	30-35	1928(S.3)-6	46
319	映画館主義の是非	「共済」第4巻第6号	2-3	1928(S.3)-6	◎
320	児童保護の方法(下)	「共済」第4巻第6号	11-12	1928(S.3)-6	◎
321	社会事業の発生的難点 —再び磯村学士の高評に答ふ—	「社会事業」第12巻第4号	35-41	1928(S.3)-7	◎
322	貧民法制の比較研究(13)	「社会事業」第12巻第4号	49-59	1928(S.3)-7	49
323	融和事業界の諸問題(1)	「社会事業研究」第16巻第7号	68-77	1928(S.3)-7	48
324	単独社会事業の弊害	「共済」第4巻第7号	2-3	1928(S.3)-7	◎
325	少年審判所の使命	「共済」第4巻第7号	11	1928(S.3)-7	◎

No.	書名・論文名	発行所/誌名・巻号	頁	発行年月	備考
326	救貧法制定の方針を評す	「社会事業」第12巻第5号	12-21	1928(S.3)-8	52
327	貧民法制の比較研究(完)	「社会事業」第12巻第5号	59-68	1928(S.3)-8	53
328	融和事業界の諸問題(2)	「社会事業研究」第16巻第8号	10-15	1928(S.3)-8	51
329	新制定の救貧法に就いて	「社会研究」第6巻第12号 (満州)	31-33	1928(S.3)-8	●
330	社会事業形態の研究(上)	「社会学雑誌」第52号	29-51	1928(S.3)-8	50
331	救貧法の制定	「共済」第4巻第8号	15	1928(S.3)-8	●
332	社会事業主事任用の方針	「人道」第275号	4-5	1928(S.3)-9	●
333	院外及院内併用主義の是非	「社会事業」第12巻第6号	2-7	1928(S.3)-9	55
334	集団本能と融和問題解決方法	「社会事業研究」第16巻第9号	40-48	1928(S.3)-9	54
335	県融和事業の進出	「共済」第4巻第9号	2	1928(S.3)-9	●
336	救貧制度改正案に就いて	「社会事業」第12巻第7号	7-14	1928(S.3)-10	59
337	婦人方面委員の研究(1)	「社会事業」第12巻第7号	60-68	1928(S.3)-10	60
338	我国社会事業界の官公本位主義	「社会事業研究」第16巻第10号	20-28	1928(S.3)-10	57
339	融和事業界の諸問題(3)	「社会事業研究」第16巻第10号	61-65	1928(S.3)-10	58
340	社会事業形態の研究(中)	「社会学雑誌」第54号	18-44	1928(S.3)-10	56
341	『貧民政策の研究』	内外出版	全484頁	1928(S.3)-11	62
342	社会事業形態の研究(下)	「社会学雑誌」第55号	38-62	1928(S.3)-11	61
343	社会行政運用の刷新	「人道」第278号	5-7	1928(S.3)-12	●
344	巴里万国社会事業会議の批判的考察	「社会事業」第12巻第9号	4-12	1928(S.3)-12	64
345	婦人方面委員の研究(2)	「社会事業」第12巻第9号	20-29	1928(S.3)-12	65
346	社会事業の社会政策化への基本問題	「社会事業研究」第16巻第12号	1-9	1928(S.3)-12	63
347	救貧法の停頓と議会への進出	「社会事業」第12巻第10号	6-8	1929(S.4)-1	66
348	婦人方面委員の研究(3)	「社会事業」第12巻第10号	73-80	1929(S.4)-1	67
349	『社会事業要領』	内外出版	全140頁	1929(S.4)-2	69
350	社会事業研究会に就て	「共済」第5巻第2号	1-2	1929(S.4)-2	◎
351	『農村社会事業指針』	内外出版	全109頁	1929(S.4)-3	70
352	婦人方面委員の研究(4)	「社会事業」第12巻第12号	75-85	1929(S.4)-3	68
*	生江孝之：貧民政策の研究 —海野幸徳氏の力著—	「共済」第5巻第3号	7-9	1929(S.4)-3	
353	婦人方面委員の研究(5)	「社会事業」第13巻第1号	76-83	1929(S.4)-4	72
354	救貧法制定の統合的基準(上)	「社会学雑誌」第60号	19-48	1929(S.4)-4	71
355	養老院主義を排斥す	「社会事業研究」第17巻第5号	17-28	1929(S.4)-5	★74
356	救貧法制定の統合的基準(下)	「社会学雑誌」第61号	33-60	1929(S.4)-5	73
357	都市社会事業より農村社会事業への転換	「社会事業研究」第17巻第6号	30-41	1929(S.4)-6	75
358	農村へ社会事業の延長	「共済」第5巻第5号	10-13	1929(S.4)-6	◎
359	融和問題の取扱方法	「融和事業研究」第5輯	63-71	1929(S.4)-6	◎
360	新西蘭及豪州の社会政策	「社会事業」第13巻第4号	66-72	1929(S.4)-7	76
361	融和問題の科学的研究序論	「社会事業研究」第17巻第7号	21-32	1929(S.4)-7	77

No.	書名・論文名	発行所/誌名・巻号	頁	発行年月	備考
362	『社会事業とは何ぞ』	内外出版	全264頁	1929(S.4)-8	79
363	『貧民事業要領』	内外出版	全158頁	1929(S.4)-8	37
364	社会事業の研究方針	「社会事業」第13巻第5号	54-58	1929(S.4)-8	78
365	方面委員について望む	「社会事業」第13巻第8号	127-128	1929(S.4)-11	●
366	社会事業の運営 (高島巖編『社会事業体系(3)』所収)	中央社会事業協会	全47頁	1929(S.4)-12	●
367	『社会事業学原理』	内外出版	全916頁	1930(S.5)-1	80
368	岡山県社会事業の将来	「連帯時報」第10巻第1号	3-8	1930(S.5)-1	◎
369	政治と婦人の分担	「廓清」第20巻第2号	21-23	1930(S.5)-2	◎
370	農村社会事業としての方面委員制度	「共済」第6巻第2号	1-2	1930(S.5)-2	◎
371	『融和小読本』(社会叢書第11編)	滋賀県社会課発行	全36頁	1930(S.5)-5	●
372	『生計調査の方法』(社会叢書第12編)	滋賀県社会課発行	全16頁	1930(S.5)	●
373	『社会事業経営指針』	内外出版	全113頁	1930(S.5)-5	●
374	社会事業学原理誕生のいきさつ	「社会事業」第14巻第2号	126-135	1930(S.5)-5	81
375	方面委員制度の運用と社会事業	「社会改良」第10号(石川県)	53-66	1930(S.5)-7	●
376	『融和問題の本質と解決—融和問題の社会学研究—』	滋賀県	全56頁	1930(S.5)-8	●
377	高齢者保護事業(1)(社会事業講話)	「社会事業」第14巻第5号	66-76	1930(S.5)-8	82
378	高齢者保護事業(2)(社会事業講話)	「社会事業」第14巻第6号	62-67&40	1930(S.5)-9	83
379	児童の欠食問題(上)	「社会事業研究」第18巻第9号	141-151	1930(S.5)-9	◎
380	社会事業雑誌の進む路(上)	「社会福利」第14巻第9号	51-56	1930(S.5)-9	◎
381	墮落婦人の保護方法(上)	「廓清」第20巻第9号	4-11	1930(S.5)-9	◎
382	高齢者保護事業(3)(社会事業講話)	「社会事業」第14巻第7号	28-37	1930(S.5)-10	84
*	川上貫一:驚くべき「社会事業雑誌の進路」	「社会福利」第14巻第10号	63-68	1930(S.5)-10	
383	社会事業雑誌の進む路(下)	「社会福利」第14巻第10号	70-75	1930(S.5)-10	◎
384	墮落婦人の保護方法(中)	「廓清」第20巻第10号	5-11	1930(S.5)-10	◎
385	『社会事業界の左傾思潮—其本質と対策—』	内外出版	全28頁	1930(S.5)-11	86
386	墮落婦人の保護方法(下)	「廓清」第20巻第11号	5-13	1930(S.5)-11	◎
387	『農村社会事業提要』(社会叢書第13編)	滋賀県社会課発行	全59頁	1930(S.5)-12	●
388	社会事業界の左傾思想に就て社会事業家諸君に告ぐ	「人道」第302号	11	1930(S.5)-12	●
389	高齢者保護事業(4)(社会事業講話)	「社会事業」第14巻第9号	50-62	1930(S.5)-12	85
390	救療事業の経営(1)(社会事業講話)	「社会事業」第14巻第10号	56-64	1931(S.6)-1	87
391	救護法の実現の可能とその将来	「共存」第7巻第1号		1931(S.6)-1	◎
392	救療事業の将来	「済生」第8年第1号	17-19	1931(S.6)-1	◎
393	『融和問題提説の考察』(社会叢書第15編)	滋賀県社会課	全70頁	1931(S.6)-3	●
394	救療事業の経営(2)(社会事業講話)	「社会事業」第14巻第12号	37-44	1931(S.6)-3	88
395	農村に於ける隣保事業	「連帯時報」第11巻第3号	6-16	1931(S.6)-3	◎
396	農村社会事業提要(1)	「越佐社会事業」第3巻3月号	2-9	1931(S.6)-3	●

No.	書名・論文名	発行所/誌名・巻号	頁	発行年月	備考
397	救療事業の経営(3)(社会事業講話)	「社会事業」第15巻第1号	90-96	1931(S.6)-4	89
398	病院社会事業(1)	「済生」第8年第4号	2-14	1931(S.6)-4	◎
399	農村社会事業提要(2)	「越佐社会事業」第3巻4月号	19-26	1931(S.6)-4	●
400	『階級闘争の研究』	赤炉閣書房	全438頁	1931(S.6)-5	90
401	病院社会事業(2)	「済生」第8年第5号	5-16	1931(S.6)-5	◎
402	『社会政策概論』	赤炉閣書房	全457頁	1931(S.6)-6	92
403	救療事業の経営(4)(社会事業講話)	「社会事業」第15巻第3号	71-79	1931(S.6)-6	91
404	病院社会事業(3)	「済生」第8年第6号	4-15	1931(S.6)-6	◎
405	廢娼運動の回轉	「廓清」第21巻第6号	12-14	1931(S.6)-6	◎
406	農村社会事業提要(3)	「越佐社会事業」第3巻6月号	2-12	1931(S.6)-6	●
407	『日本社会政策史論』	赤炉閣書房	全426頁	1931(S.6)-7	93
408	病院社会事業(4)	「済生」第8年第7号	33-37	1931(S.6)-7	◎
409	農村社会事業提要(4)	「越佐社会事業」第3巻7月号	42-46	1931(S.6)-7	●
410	『閥の偶像』(街頭社会大観:第一巻)	赤炉閣書房	全449頁	1931(S.6)-8	◎
411	農村社会事業提要(5)	「越佐社会事業」第3巻8月号	14-24	1931(S.6)-8	●
412	『次の社会』	赤炉閣書房	全445頁	1931(S.6)-9	94
413	病院社会事業(6)	「済生」第8年第9号	16-22	1931(S.6)-9	◎
414	農村社会事業提要(5)	「越佐社会事業」第3巻9月号	33-39	1931(S.6)-9	●
415	『貧乏と奴隷』	赤炉閣書房	全449頁	1931(S.6)-10	95
416	『病院社会事業』	「済生」発行所	全48頁	1931(S.6)-10	96
417	『社会の偶像』(街頭社会大観:第二巻)	赤炉閣書房	全446頁	1931(S.6)-12	◎
418	『日米融和事業の比較』(社会叢書第18編)	滋賀県社会課発行	全61頁	1932(S.7)-5	●
419	『救護法と方面委員制度』(社会叢書第23編)	滋賀県社会事業協会	全81頁	1932(S.7)-10	●
420	社会事業教育の方針	「社会事業」第16巻第10号	34-40	1933(S.8)-1	97
421	結婚拒絶の権利	「廓清」第23巻第2号	10-14	1933(S.8)-2	◎
422	社会事業雑誌の現業界への寄与	「共栄」第6巻第2号	4-11	1933(S.8)-2	◎
423	婦人の煙草喫用	「廓清」第23巻第3号	8-12	1933(S.8)-3	◎
424	社会事業聯合の存廢	「共栄」第6巻第3号	5-13	1933(S.8)-3	◎
425	乞食の保護と矯正(1)	「共栄」第6巻第4号	1-9	1933(S.8)-4	◎
426	乞食の保護と矯正(2)	「共栄」第6巻第5号	1-12	1933(S.8)-5	●
427	社会事業補助金問題	「社会事業」第17巻第3号	42-51	1933(S.8)-6	98
428	全日本聯盟に告ぐ	「社会福利」第17巻第6号	13-19	1933(S.8)-6	◎
429	乞食の保護と矯正(3)	「共栄」第6巻第6号	1-16	1933(S.8)-6	●
430	私設社会事業の死活問題	「私設社会事業」第5号		1933(S.8)-6	規●
431	社会事業教科目に就て(1)	「基督教研究」第10巻第4号	78-92	1933(S.8)-7	99
432	乞食の保護と矯正(4)	「共栄」第6巻第7号	1-14	1933(S.8)-7	●
433	本誌と私の執筆	「共栄」第6巻第7号	36	1933(S.8)-7	●
434	乞食の保護と矯正(5)	「共栄」第6巻第8号	1-20	1933(S.8)-8	●

No.	書名・論文名	発行所/誌名・巻号	頁	発行年月	備考
435	男女共学論の勃興	「廓清」第23巻第9号	13-17	1933(S.8)-9	◎
436	我国に於て私営社会事業は可能乎	「共栄」第6巻第9号	1-19	1933(S.8)-9	●
437	補助乎自力更生乎(1)	「共栄」第6巻第9号	21-25	1933(S.8)-9	◎
438	私営社会事業の財源	「共栄」第6巻第9号	26-41	1933(S.8)-9	◎
439	女巡査制度の創始	「廓清」第23巻第10号	15-18	1933(S.8)-10	◎
440	私営社会事業の若返法	「共栄」第6巻第10号	1-11	1933(S.8)-10	◎
441	補助乎自力更生乎(2)	「共栄」第6巻第10号	12-20	1933(S.8)-10	●
*	森川金鳳:海野氏論説に就て	「共栄」第6巻第10号	117-118	1933(S.8)-10	
442	我国に於ける補助制度の処分	「共栄」第6巻第11号	11-31	1933(S.8)-11	◎
443	軍事救護の比較研究(1)	「共済」第10巻第5号	1-11	1933(S.8)-11	◎
444	我国に於て共同募金は可能乎	「共栄」第6巻第12号	6-24	1933(S.8)-12	◎
445	社会事業教科目に就て(2)	「基督教研究」第11巻第2号	72-88	1934(S.9)-1	100
446	軍事救護の比較研究(2)	「共済」第11巻第1号	1-10	1934(S.9)-2	◎
447	軍事救護の比較研究(3)	「共済」第11巻第2号	1-9	1934(S.9)-4	◎
448	軍事救護の比較研究(4)	「共済」第11巻第3号	1-8	1934(S.9)-6	◎
449	今後の医療制度	「共済」第11巻第7号	29-37	1934(S.9)-10	◎
450	今後の開業医制度	「共済」第11巻第8号	1-9	1934(S.9)-11	◎
451	『最近の融和提説』(社会叢書第30編)	滋賀県社会課発行	全72頁	1935(S.10)-3	●
452	社会的個別方法の限界	「龍谷学報」第312号	52-70	1935(S.10)-6	101
453	社会的個別方法の限界(承前)	「龍谷学報」第313号	63-99	1935(S.10)-10	102
454	公娼より私娼へ(上)	「廓清」第26巻第1号	9-14	1936(S.11)-1	◎
455	公娼より私娼へ(下)	「廓清」第26巻第2号	6-10	1936(S.11)-2	◎
456	宗教と社会事業との関係形態	「基督教研究」第13巻第4号	67-82	1936(S.11)-7	103
457	欧米諸国の社会事業統制機関と社会保健省の組織	「社会事業」第21巻第4号	2-21	1937(S.12)-7	104
458	我国社会事業の非常時体制	「社会事業」第21巻第7号	15-36	1937(S.12)-10	105
459	安積得也氏の近業「未見への出発」を社会事業界に推薦す	「社会事業」第21巻第7号	115	1937(S.12)-10	●
460	国家総動員組織としての軍事扶助の編成(上)	「社会事業」第21巻第8号	72-83	1937(S.12)-11	106
461	我国社会事業の非常時体制(1)	「青森県社会事業月報」第2巻第11号	2-15	1937(S.12)-11	●
462	国家総動員組織としての軍事扶助の編成(下)	「社会事業」第21巻第9号	76-85	1937(S.12)-12	107
463	我国社会事業の非常時体制(2)	「青森県社会事業月報」第2巻第12号	2-7	1937(S.12)-12	●
464	新科学としての社会事業学の構成(上)	「龍谷学報」第320号	1-41	1937(S.12)-12	108
465	私設社会事業の非常時編成	「社会事業」第21巻第11号	24-33	1938(S.13)-2	109
466	非常時農村社会事業の編成難(上)	「社会事業」第21巻第12号	39-51	1938(S.13)-3	110
467	新科学としての社会事業学の構成(下)	「龍谷学報」第321号	27-67	1938(S.13)-3	111
468	非常時農村社会事業の編成難(下)	「社会事業」第22巻第2号	27-39	1938(S.13)-5	112
469	私設社会事業と非常時編成の提唱	「北海道社会事業」第75号	12-15	1938(S.13)-8	●

No.	書名・論文名	発行所/誌名・巻号	頁	発行年月	備考
470	最近社会事業の方向	「社会事業」第22巻第9号	47-54	1938(S.13)-12	●
471	民族社会事業への転回	「同胞愛」第17巻第3号	10-19	1939(S.14)-3	●
472	社会事業の総動員体制(上)	「同胞愛」第17巻第6号	36-47	1939(S.14)-6	◎
473	社会学研究方法としてのF. Znaniecki教授の分析的帰納法	「龍谷学報」第325号	42-85	1939(S.14)-7	113
474	社会事業の総動員体制(中)	「同胞愛」第17巻第8号	29-39	1939(S.14)-8	◎
475	社会事業の総動員体制(下)	「同胞愛」第17巻第11号	16-26	1939(S.14)-11	◎
476	社会行政の新標準としての優生政策	「朝鮮社会事業」第18巻第1号	6-15	1940(S.15)-1	★●
477	半島社会事業の基礎としての同胞愛	「朝鮮社会事業」第18巻第3号	6-17	1940(S.15)-3	●
478	支那事変と我国社会事業再組織	「社会事業」第24巻第4号	143-161	1940(S.15)-4	★◎
479	国家社会事業の成立進展—社会行政の新標準—	「社会事業と社会教育」第10巻第5号	19-27	1940(S.15)-5	★◎
480	人口減少と産児政策(上)—人的資源の増加策—	「朝鮮社会事業」第18巻第5号	5-17	1940(S.15)-5	★●
481	人口減少と産児政策(下)—人的資源の増加策—	「朝鮮社会事業」第18巻第6号	30-43	1940(S.15)-6	★●
482	軍事扶助法の精神と運用(上)	「朝鮮社会事業」第18巻第11号	20-28	1940(S.15)-11	●
483	軍事扶助法の精神と運用(下)	「朝鮮社会事業」第19巻第1号	9-19	1941(S.16)-1	●
484	我国傷病兵扶助の指導原理としての総合組織の創設(上)	「朝鮮社会事業」第19巻第2号	1-7	1941(S.16)-2	●
485	我国傷病兵扶助の指導原理としての総合組織の創設(下)	「朝鮮社会事業」第19巻第3号	26-37	1941(S.16)-3	●
486	傷病兵扶助の種別と扶助の方法との科学的方案(1)	「朝鮮社会事業」第19巻第6号	34-39	1941(S.16)-6	●
487	傷病兵扶助の種別と扶助の方法との科学的方案(2)	「朝鮮社会事業」第19巻第7号	13-19	1941(S.16)-7	●
488	浮浪, 乞食, 不良少青年の処遇(1)	「朝鮮社会事業」第19巻第9号	23-27	1941(S.16)-9	●
489	浮浪, 乞食, 不良少青年の処遇(2)	「朝鮮社会事業」第19巻第11号	9-11	1941(S.16)-11	★●
490	浮浪, 乞食, 不良少青年の処遇(3)	「朝鮮社会事業」第19巻第12号	20-25	1941(S.16)-12	●
491	支那事変後に於ける我国社会事業の変貌	復刊「人道」第105号	2-3	1942(S.17)-2	●
492	民衆社会事業より国家社会事業への転換	復刊「人道」第106号	1-2	1942(S.17)-3	●
493	東亜社会事業の黎明	復刊「人道」第108号	2-3	1942(S.17)-5	●
494	東亜関聯の国別社会事業	復刊「人道」第110号	1-3	1942(S.17)-7	●
495	民衆社会事業と国家社会事業	「北海道社会事業」第121号	2-5	1942(S.17)-8	●
496	人的資源の増加策(上)	「人口問題」第5巻第1号	28-39	1942(S.17)-9	★●
497	人的資源の増加策(下)	「人口問題」第5巻第2号	377-386	1942(S.17)-12	★●
498	これからの新日本社会事業(1)	「済生」第20年第3号	2-6	1943(S.18)-3	●
499	これからの新日本社会事業(2)	「済生」第20年第4号	6-11	1943(S.18)-4	●
500	これからの新日本社会事業(3)	「済生」第20年第5号	1-3	1943(S.18)-5	●
501	『厚生学大綱』	関書院	全260頁	1953(S.28)-9	114
502	拙著に於ける厚生学(新科学としての)の研究方針	「龍谷大学論集」第346号	72-82	1953(S.28)-9	◎

(付記) 本目録は、2004年度科学研究費補助金(基盤研究(C))(2)課題番号14510300)の成果の一部であり、日本社会福祉学会第52回全国大会(東洋大学 2004年10月)での発表資料の一部である。